

# 2020年度 予算報告

## 健保組合の財政について

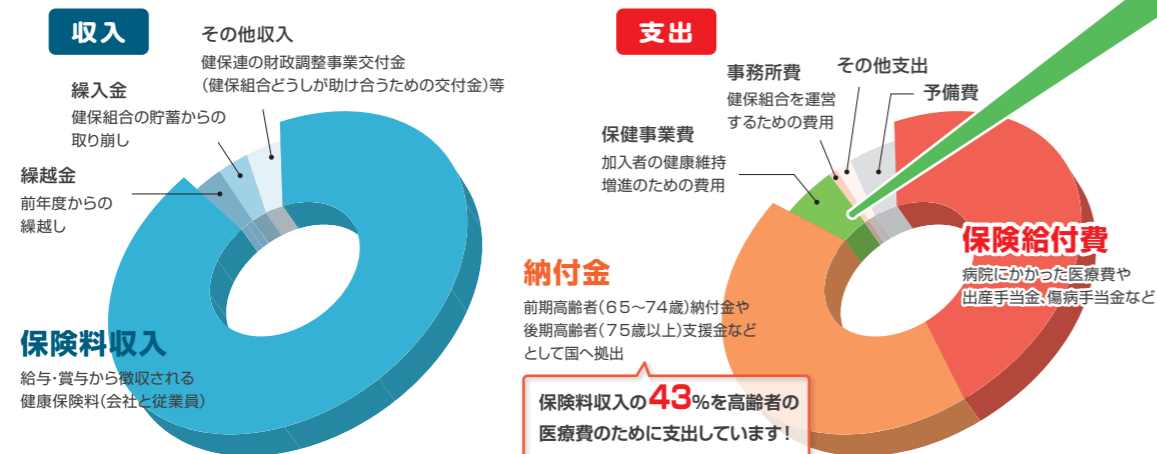
健保組合の会計年度は、毎年4月1日から翌年3月31日までで、その年の支出はその年の収入でまかなう単年度会計となっています。

2020年度予算は、2月24日に開催した組合会で承認されました。2020年度の収入は、前年度繰越金5億円を加え174億9,449万円を見込んでいます。支出は、保険料給付費78億4,664万円(前年度比 7,323万円増)、全国の高齢者医療を支える納付金75億382万円(同比 27億4,868万円増)で計上しています。

納付金が前年度比で増加したのは、国の算式により、当年度の概算額に2年度前の確定精算額を加えて計算することになっているためです。関係会社の健保統合により精算額が一定増えることは想定していましたが、加えて、加入者のうち特に高齢者の一人当たり医療費が大きくなったことなどによるものです。今後ますます高齢化が進んでいくため、医療費の抑制が非常に重要となります。

## 健康保険

一般勘定 保険料率:8.2%(変更なし) 負担割合 従業員:3.474% 会社:4.726%(変更なし)



収 入		支 出	
科目	予算	科目	予算
保険料収入	15,869	保険給付費	7,847
繰越金	500	納付金	7,504
繰入金	500	保健事業費	909
その他収入	625	事務所費	134
		その他支出	312
		予備費	788
計	17,494	計	17,494

単位:百万円

## 介護保険

介護勘定 保険料率:1.78%(変更なし) 従業員と会社で折半して負担

収 入		支 出	
科目	予算	科目	予算
介護保険料収入	1,921	介護納付金	1,776
繰越金	79	積立金	10
繰入金	1	予備費	215
計	2,001	計	2,001

単位:百万円

## 皆さんの健康を守り、健保財政を維持するために 保健事業費が使われています

健保組合の第一の目的は、病気、けがや出産したときでも、皆さんが安定した生活を送れるように保険給付を行うことですが、それ以外にも、皆さんの「健康を維持するための体力づくりのお手伝い」や「病気の予防や早期発見のための健診」など多くの事業を運営しています。これらを総称して保健事業と呼んでいます。

健保財政にて保健事業費が支出に占める割合は約5%であり、保険給付費の45%と比較すると少なく感じますが、この保健事業費を有効に使って保健事業を推進することが、皆さんの健康の維持向上をはかり、ひいては保険給付費の抑制につながります。

## ムラタ健保の保健事業

ムラタ健保組合では、保健事業をとらして、皆さんと家族の健康長寿を手助けしてまいります。

保健事業の詳細については、次ページを参照ください。

### 生活習慣病対策

生活習慣病の多くは、不健全な生活の積み重ねによって内臓脂肪型肥満となり、これが原因となって引き起こされます。これは個人が日常生活の中で適度な運動を行い、バランスの取れた食生活を実践することにより予防できます。被保険者だけでなく、ご家族にも毎年健康診断を受診いただき、必要と判断された方へは、特定保健指導により生活習慣の改善を支援します。



### 疾病予防

どんなに健康に気を遣っていても、誰もが病気になるリスクを抱えています。病の多くは、早期であれば治せる可能性は高く、治療も軽くすむことが多いので、本人にかかる身体的、経済的負担や時間は一般的に少なくすみます。当健保組合では、皆さんの疾病予防・早期発見・早期治療を後押しするために、各種健診の補助や健康相談を実施しています。



### 運動推進

皆さんが健康長寿を目指すために最も重要なのが、運動習慣を身に付けていただくことです。今まで運動習慣のなかった方がいきなりフルマラソンに挑戦しても途中で挫折してしまう可能性が高いので、自宅周辺でのウォーキングや部屋でもできるストレッチなど自分ができる範囲で、興味のあるところから始めてみましょう。11ページで紹介しているkencomiに登録すると、毎日のウォーキング歩数でポイントが獲得できるので、楽しみながら運動習慣が身に付きます。まだ登録されていない方は、今すぐkencomiに登録しましょう!



健保ニュース「Fine」をご自宅へ郵送しているのは、ご家族の方にも読んで欲しいからです。健保のホームページでは、各種申請の方法、健診案内など、最新のお知らせを掲載しています。